商品説明書・取扱説明書
エコマッハ　トラック用

「エコマッハ」は、『フアイラック高機能セラミック』による固体触媒と、それを活性化する為の液体触媒（助触液）による《ハイブリッド燃料改質触媒》です。
「エコマツハ」は、従来、不完全燃焼成分として、大気を汚染していた未反応成分を、可燃成分に改質する事により完全燃焼に導き、その結果、排ガス中の有害物質を低減させ、大気環境浄化に貢献すると共に、燃費の向上による省資源をも実現した人類未来に貢献する画期的な商品です。
97年７月には環境貢献賞を受賞、１１ヵ国で海外特許を取得し、米国ＮＡＳＡ研究員からも絶賛された世界的に認められた商品です。
使用に際しては＜正しい投入＞＜安全な運行＞を行なって《エコマッハの効力》を発揮して下さい。

使　用　方　法

右図の取付方法に従って「エコマッハ」（筒状）をタンクに設置した後、助触液を投入して下さい。
その後、直ちに燃料を満タンにして下さい。
《助触液（液体触媒）には乳化作用（界面活性化作用）があるため、少量の燃料時に投入すると、タンクの底に溜まっている水と少量の燃料とが混ざり合って薄い燃料になり、着火しづらくなる場合があります。》

１００リットル用・・・・・・・１００リットル燃料タンクに１セット
２００リットル用・・・・・・・２００リットル燃料タンクに１セット
~~３００リットル用・・・・・・・３００リットル燃料タンクに１セット~~
を目安にご使用下さい。

＊メインタンクとサプタンク両方ある場合は、それぞれに投入して下さい。
＊燃料消費スピードが速い場合は、大き目のサイズを使用することで効率が良くなります。

分　　類	輸送機器用燃料改質触媒
用途・適用	トラック・バス・船舶用　（ガソリン・ディーゼル併用）
内容　成分	ファイラック高機能性触媒（３ｍ／ｍ球状セラミック） ファイラック再生触媒（３ｍ／ｍ球状セラミック） ファイラック助触液（第４類第１石油類）
容器　材質	本体：ステンレス(SUS304) 補助材：スチール缶
警　　告 引　火　性	**飲用不可**：絶対に飲まないで下さい。 **火気厳禁**：タバコ・火気に近づけないで下さい。 保存は直射日光の当たる場所や４０℃以上になる所に置かないこと。 子供の手の届く所に置かないこと。
使用上の注意	・上記用途以外には使用しないで下さい。 ・作業は換気の良い所で行って下さい。 ・身体（手・目）や車体に付着しないように注意して下さい。 ［万一付いてしまった場合は水で洗い流し、目に入った場合は充分水洗いして医師の診断を受けて下さい。］ ・オートバイ・乗用車等には使用しなで下さい。
製　造　元	ファイラックインターナショナル株式会社 〒437－1203　静岡県磐田郡福田町福田455-1

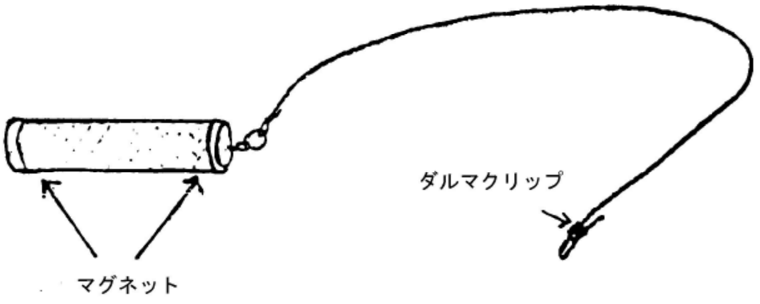
正確なデータ取得上の障害要因

1.渋滞時のアイドリング　2. 追越し等の急加速　3. エアコン使川と未使用　4.風雨による気象条件　5.タイヤの磨耗や空気圧の違い　6. オイル交換の前、後　7. はげしい上り坂、下り坂　8.積載量の差　9. スビードの差　10.道路状況（アスファルトか砂利･でこぼこ道か）等

以上の状況下では正確なデータは取れにくい為、エコマッハの効果を確認する時には上記の運転時状況をメモし、公平に揃えて（特殊な状況のデータをカットして）比較して下さい。

トラックへのエコマッハの取付方法

フアイラックインターナショナル（株）



取付方法

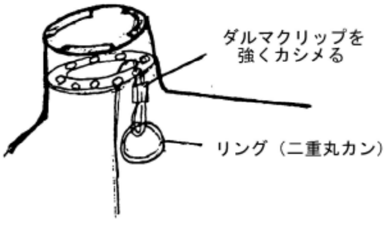
≪エコマツハ装着時は、なるべく燃料が少ないときに行ない、
助触液の関係で、**投入後は直ちに満タン**にしてください。≫

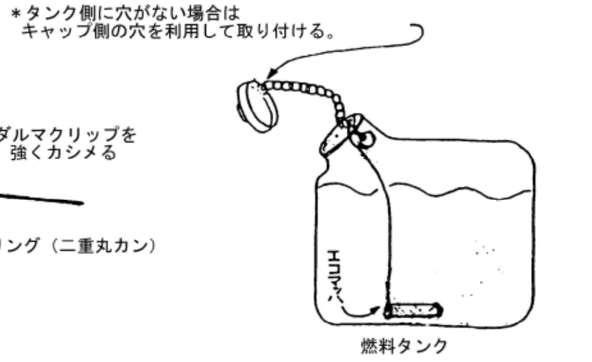
１．エコマッハ（触媒入り）を燃料タンク内へ投入。
（下にマグネットがついているので、タンクの底へ固定したことを確認する。）

２．**ワイヤーの先**（ダルマクリップのある方）**を給油口の穴に通し**,（先端を手元に引き上げて）**長さを調整してから**（その場合、ダルマクリッブの位置をずらし）**固定する。**（固定はペンチ等で強くカシメて下さい。）

３．カシメ部先端の輪に、**リング**（二重丸カン）**を通す。**

４．**助触液を流し込み、燃料を満タンにする。**





取り外す場合（定期的洗浄を行うために）

１．まず、ワイヤーがフロートゲージ等に巻き付いていないか確認して下さい。
２．タンク内のエコマッハをそーっと引き出す。
３．エコマッハの口元に付いているリング（二重丸カン）を回しながら、
ワイヤーからエコマッハを取り外します。
（再び取り付けるために、リングを無くさないようにして下さい。）

＜注意事項＞

・タンク内が汚れていて、エコマッハ容器の穴がふさがってしまいますと燃料と触媒の接触が出来なくなり、触媒効果が発揮されません。**エコマツハを効果的に使用する為に時々洗浄して下さい。洗浄出来ない場合は３ヵ月に１度を目安に助触液を追加する事をお勧めします。**　（触媒表面をきれいにし、長期使用を可能にします。）

・洗浄は、**中性洗剤の４～５％水溶液**の中で、良く振って汚れを取り除くように充分洗って下さい。

・引き出すときは、[ワイヤーがフロートゲージなどに巻き付いていないか］確認して、ゆっくり引き出して下さい。

・再挿入するときは、上記取付方法に従って下さい。

・エコマツハ投人後は燃料を 1/3 程度残して給油されると効果的です。

・運転終了時に満タンにすると更に効果的。（改質状態を良くするだけでなくガソリンの酸化を防止し、燃料やタンクにとって良い状態を維持します。）